

令和 7 年 11 月 10 日

第 12 回秋葉山マスタース水泳競技大会 2 次要項

(一社)和歌山県水泳連盟

会 場

秋葉山公園県民水泳場(メインプール 50m・サブプール25m)
和歌山市秋葉町 4-11

アクセス

* 電車をご利用の方

JR 和歌山駅・南海和歌山市駅より和歌山バスにて「秋葉山」下車
横断歩道そばのエレベーターもご利用いただけます。

* 車をご利用の方

阪和道「和歌山南スマートインターチェンジ」より右折し、「水軒口」交差点を左折

全体スケジュール

12月7日(日)

開門 7:50

競技開始 9:20

受付について

参加選手は各チームへ送付する AD カード(1 人 1 枚)を必ずお受け取り下さい。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。AD カードは「秋葉山マスタース水泳競技大会」の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、賞状受け取りの際等、大会期間中、必要になりますので、必ず持参し、会場では首から掲げるなど見える位置に必ず携帯してください。競技役員などから AD カードの提示を求められた際にはご提示ください。

- ① 今大会は有観客とし当日、AD カードを配布しますが、入場制限をする場合があります。尚、観客はチーム関係者のみとし、チーム名・氏名・連絡先を記入してください。
- ② AD カードを紛失及び忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として 500 円が必要です。尚、開場時にお忘れの場合、出場確認、AD カード再発行にお時間頂きますのでご了承下さい。
- ③ 会場外に出る時は、必ず AD カードを持って外出して頂き、お戻りの際にご提示下さい。

リゾリューションデスクの設置について

リレーオーダー変更届、出場申告、テーピング状況の確認、失格理由の問合せ、抗議につきましてはスタート、0レーン側にリゾリューションデスクを設置します。

競技について

- ① 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って実施します。
- ② 年齢は、暦年齢(2025年12月31日現在の満年齢)とします。
- ③ 競技は10レーン(0レーンから9レーン)で行います。
- ④ 競技はすべてタイムレースとします。
- ⑤ 招集ではADカードで本人確認をいたしますので、必ずADカードを招集所へご持参のうえ、担当競技役員にご提示ください。
- ⑥ 招集は競技開始20分前から行いますが、密を避けるため電光掲示板および場内アナウンスでご案内いたしますので、順次招集所へのご移動をお願いいたします。招集所はプールサイド(0レーン側)です。招集に遅れると、いかなる理由があっても棄権となります。
- ⑦ リレー競技については招集終了後、全てのチームはゲートより入場して頂きます。その際、調和がとれ、ユニークなチームにパフォーマンス賞を贈呈します。パフォーマンス賞は4×50mフリーリレー及び4×50mメドレーリレーの女子・男子各1チームに贈呈します。
尚、パフォーマンスに於いて花火(煙火)等の使用は和歌山市火災予防条例により固く禁止します。
- ⑧ リレーオーダーの変更は競技開始予定時刻 60 分前までにリゾリューションデスクへ提出してください。
- ⑨ ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実に行ってください。
- ⑩ 競技成立後は、折返し監察員の指示により、プール横から退水をしてください。競技の進行により、オーバーザトップ形式となることもありますので、折返し監察員や審判長の指示に従ってください。
- ⑪ メインプールの水深は、アップ時・レース時ともに2mとします。0 及び 9 レーン側に手すりを設置します。サブプールの水深は 1.4mです。
- ⑫ 公式練習は、メインプールは7:50~8:50、サブプールは7:50~競技終了までとします。メインプールでの公式スタート練習は、8:20~8:50まで0~9レーンで行います。
- ⑬ スタートは、スタート台上・プールデッキ・水中から許可されています。
- ⑭ バックプレート・バックストロークレッジ付のスタート台を使用します。調整する際は確実に固定されていることを確かめてください。
- ⑮ スタートリストや速報の確認方法は、ADカード裏面のQRコードよりご覧ください。
- ⑯ 表彰式は行いません。ただし世界新記録・日本新記録が樹立された場合は、新記録を樹立さ

れた方を対象に表彰式を行います。

- ⑪ 個人種目8位まで、リレー種目3位までに入賞された方には、2階受付にて賞状をお渡しします。必ず忘れずにお持ち帰りください。参加賞・賞状受け取りを忘れた選手に対して後日、郵送等の発送は致しません。

申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までにリゾリューションデスクへ申告を行ってください。

『出場申告用紙』が必要な申告

- ① テープ等をされる方

怪我によって必要な場合、審判長の許可が有れば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告して下さい。その他のテープ等は規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションデスクへお越しください。

(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません)

- ② 障がい者の認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障害者手帳の提示を求める場合があります。

- ③ 出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(台上に上がる際に補助をすること。一緒に水中に入ることとは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

- ④ リレー種目の第2泳者以降が水中からスタートするチーム。

第2泳者以降が水中からスタートした場合は失格です。

リゾリューションデスクに申告して下さい。

申告がなく水中からスタートした場合は失格になります。

尚、世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中スタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。

世界記録・日本記録の申請

- ① 世界記録の達成が予想される選手およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する選手及びチームは出場するレースの1時間前までにリゾリューションデスクに申告して下さい。
- ② 世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポートまたは、住民票のコピー)が、日本記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポート・住民票・運転免許証またはマイナンバーカードのコピー)が必要となりますのでご準備下さい。

異議申し立てについて

- ① 競技に異議のある時は、そのレース成立後30分以内、ランキングに異議のある時は、ランキング発表後30分以内に規定の用紙に記入の上、抗議料 50,000 円を添えてリゾリューションデスクまで提出して下さい。またレース前にわかっている異議については、そのレースの審判長の笛の合図の前までに、同様に提出してください。抗議については、大会総務にて裁定いたします。裁定結果についての異議は受け付けられません。
- ② 異議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの異議の申請は出来ません。) また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。失格理由についてのお問い合わせは、規定用紙に記入の上、リゾリューションデスクにお申し出ください。

プールの使用について

- ① ウッドデッキから下とプールサイドは土足禁止です。必ず素足または上履きを使用してください。
プールサイド・招集所・スタート直前まで上履きのみ許可します。
- ② ウッドデッキ及びプールサイドでの水分補給以外の飲食は禁止です。(スタンドは可)
- ③ 最上階の通路は荷物置場などとして使用可能ですが、必ず幅2mの通路を確保してください。
また、バックスタンド(電光掲示板下)側は通行可能ですが、ストレッチやドライランドでの使用も含め、全面使用禁止です。バックスタンド側通路での応援及び観戦は禁止とします。
- ④ コーン等で通行止めとしているところには入らないでください。
- ⑤ 会場にはメインプール側とサブプール側にそれぞれ男女更衣室がありますが、更衣室はメインプール側のみ使用してください。
- ⑥ 盗難防止の為、貴重品の管理については各選手の責任において管理してください。
- ⑦ ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ⑧ メインプール・サブプール使用の際、キャップ・ゴーグル・水着以外の使用を禁じます。
- ⑨ 会場内ではホイッスルの使用を禁じます。
- ⑩ サブプールでは、必ずキャップを着用してください。
- ⑪ ジャグジーは、メインプール奥とサブプール側にあり、ご利用いただけます。

水着について

(一社)日本マスタース水泳協会の国内規定に則ります。内容については同協会のホームページをご確認ください。世界記録および日本記録樹立に関しては、公認水着着用を条件とします。

駐車場について

- ① 今大会では駐車券を発行しています。駐車券のない車については、会場駐車場に入庫出来ません。
会場周辺の路上や付近の商業施設などへの駐車は絶対にやめてください。

- ② 駐車場はB3及び指定された場所をご利用頂けますが、お送りした駐車券に同封されている駐車場図の駐車禁止エリアには絶対に駐車しないようにお願いします。
- ③ **駐車券はエントリー時に申請のあった方のみに発行しています。追加発行や再発行はいたしません。**

その他

- ① 各チーム及び個人の会場内での撮影は可能です。ただし、プールサイド・2階ロビー・バックスタンド(電光掲示板下)は撮影禁止です。有人無人を問わず撮影を禁じますので、カメラなどを設置された場合は、忘れ物として対応します。また、盗撮など不審な行動がみられた場合、競技役員が撮影内容について確認させていただくことがあります。不審な行動を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。
- ② 今回の大会はYouTube 配信を行います。
(一社)和歌山県水泳連盟ホームページのリンクからご覧いただけます。
- ③ 前日の公式練習は、本連盟では設定していません。秋葉山公園県民水泳場の一般開放をご利用ください。
- ④ 大会期間中の忘れ物・落とし物につきましては、リゾリューションデスクまでお問い合わせください。なお、大会終了時までにお引き取りいただけない物につきましては、主催者側にて処分いたします。大会終了後の一時保管はいたしません。
- ⑤ 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意し感染症拡大防止にご協力お願いします。

体調がすぐれないときは無理をせず、勇気をもって棄権してください。

- ⑥ 各チームの責任者は、所属するチームの参加者にア)～エ)について必ず確認を取って下さい。
 - (ア) 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて、健康に異常がないこと。
 - (イ) 大会当日までの1か月間、週に1回以上の練習を行っていること。
 - (ウ) 会場における事故等については応急処置のみとし、その後はすべて参加者側において対応すること。
 - (エ) 大会中の健康管理・安全についても各チームで管理すること。

健康チェック・体調維持・転倒事故防止・所持品の管理など、参加者に呼び掛けて下さい。

※2次要項は競技運営上やむをえず改定されることがあります。ホームページで最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。

安全で楽しい大会となるよう、みなさまのご協力をお願いいたします。